

■こんにゃく入りゼリーによる窒息事故一覧(死亡に至らなかった事案)(平成21年6月10日 内閣府国民生活局)

No.	窒息事故発生日又は受付日	窒息被害者(※1)		原因製品等		窒息事故時の状況等	窒息事故時の被害者の状況(例:遊びながら食べた、寝ながら食べたなど)(※2)	原因製品の食べ方(例:吸い込んだ、丸呑みした、スプーンで小分けしたなど)(※2)	製品を与えた者(※2)	備考
		性別	年齢	メーカー名 製品名	摂取時の製品温度(※2)					
1	1994年6月4日(受付日)	不明	(2歳)	不明	不明	・2歳の子供がこんにゃく入りゼリーをのどにつまらせ、逆さにしてやっと取れた。大きさなど安全性について留意してほしい。	不明	不明	不明	
2	1994年11月	男性	9歳	不明	不明	・新聞でこんにゃく入りゼリーを食べた窒息した記事を読んだ。 ・昨年、当時小学2年生の息子がおやつにこんにゃく入りゼリーをツルンと底を押しながら食べていた。突然つかえたので逆さにして背中をたたいたら出た。 ・大事にはならなかったが恐かった。商品改良を望む。	不明	ツルンと底を押しながら食べていた。	不明	
3	1995年3月	(男性)	不明	不明	不明	・義父がこんにゃく入りゼリーを喉に詰まらせて窒息しそうになった。 ・寝たきり状態の義父を車イスに乗せて外出した際に、こんにゃく入りゼリーを食べさせた。一つを口に入れた途端、気管が詰まり、もがき苦しむ、顔面蒼白になった。 ・たまたま通りかかった看護婦が義父の喉に手をを入れて、かき出してくれたので息を吹きかえした。 ・義父は普段から流動食しか食べられず、ゼリーをよく食べさせている。	車イスに乗った状態	不明	不明	
4	1995年5月	不明	1歳	不明	少し冷やした	・新聞でこんにゃく入りゼリーで幼児が窒息死した件が報じられていたが、1歳8か月の自分の子供が喉をつまらせた。 ・少し冷やしたこんにゃく入りゼリーの3分の1位を食べさせたところ、喉につまらせたので逆さにしてたたきゼリーをはきださせた。 ・冷してかたまらせるのもよくなかったように思う。情報提供します。メーカーは不明。	不明	小分けして食べさせた。	母親	
5	1995年5月29日	男性	0歳	不明	不明	・生後10か月の息子に、こんにゃく入りゼリーをスプーンで細かくしたものを食べさせていたところ、途中で顔面蒼白になり意識が失くなり、呼吸停止した。 ・救急車を呼び、到着前に救急隊の電話指示により逆さまにするなどでゼリーを吐き出し、息を吹き返したと同時に鼻血を出した。救急車で運ばれ肺炎で危なかったが回復した。	不明	スプーンで細かくしたものを食べさせた。	母親	
6	1995年8月	女性	2歳	不明	不明	・新聞で、こんにゃく入りゼリーを食べた幼児が窒息した記事を読んだ。自分の子(2歳2か月の娘)がこんにゃく入りゼリーを喉につかえた。逆さにして背中をたたいたが出ず、妻が指を子供の喉に入れて出した。1分ぐらい苦しんだ。 ・今後商品の改良を望みたい。	不明	不明	不明	
7	1995年8月	不明	2歳	不明	不明	・妻が勤める幼稚園で、入園前の幼児を対象とした懇談会でこんにゃく入りゼリーを2歳8か月の児が食べていて喉に詰まらせて苦しんだが幸い吐き出し大事に至らなかった、という話を聞いた。情報提供。	不明	不明	不明	
8	1995年8月	男性	1歳	不明	不明	・こんにゃく入りゼリーを1歳10か月の息子が喉に詰まらせ2分程度窒息状態になった。3日間入院した。 ・8月のお盆に帰郷した時、実家で出されたこんにゃく入りゼリーを食べ窒息状態になった。自分が急いでとり出したが、かけらが肺に入った可能性があったので病院に連れていき、見た目に異常はなかったが、窒息した予後も心配だったので3日間ほど入院した。今のところ後遺症はない。	不明	不明	不明	
9	1995年9月12日	男性	9歳	不明	不明	・病院内で患者である9歳男児(重度心身障害により施設に入院生活中)に冷蔵庫で冷やしたこんにゃく入りゼリーを食べさせたところ、のどにつまらせ窒息しそうになった。 ・おやつに一口サイズのこんにゃく入りゼリーをパックから出し半分は切って子供に食べさせた。食べさせてから5~10分経ったところ急に顔色が変わり窒息状態となった。 ・医師がかけつけ応急処置をしたため、大事には至らなかった。 ・新聞に同種の事故報道がなされていたので情報提供する。	入院中	半分に切って食べさせた。	不明	
10	1995年9月21日	(男性)	0歳	不明	不明	・9か月の男児がこんにゃく入りゼリーを吸い込み呼吸困難になった。 ・実家(県外)に行った時、祖母が食べさせたところ、吸い込んでしまった。取れなくてチアノーゼ状態になったのでさかさまにし指をつっ込んで取ったところ少し息が出来るようになった。 ・救急車を呼び病院に行ったが翌日熱が出た為5日間入院することになった。一時呼吸停止したが肺炎にもならず脳波にも異常がなかった。治療費は2~3万円ほど。	不明	不明	祖母	
11	1995年10月17日(受付日)	男性	1歳	不明	不明	・こんにゃく入りゼリーを1歳4か月の息子が喉に詰まらせそうになった。幸い自力で吐くことができたが情報提供したい。 ・スーパーで試供品をもらった。普段、家で食べさせる時は親がスプーンで切って食べさせていたが、当日は子供にせがまれそのまま食べさせた。1口でスルッと口に入り、モゴモゴ言い出した。背中をトントンと叩いたら原形に近い形で出した。苦しんで泣いた。 ・新聞で窒息死した記事を読み、似たようなことがあると知って驚いた。	不明	子供が一口で口に入れた。	母親	
12	1995年10月	不明	3歳	不明	不明	・妻の勤める幼稚園で、入園前の幼児を対象とした懇談会でこんにゃく入りゼリーを3歳4か月の児がカップから直接口に入れたところ喉に詰まらせ目を白黒させていたが吐き出さず大事に至らなかった。	不明	不明	不明	
13	1995年10月13日	女性	50歳	不明	不明	・見学会で知人から買ったこんにゃく入りゼリーを1週間後夜食べたらのどにひっかかり苦しんだ。大人でも危険なので情報提供したい。 ・こんにゃく入りゼリー20個入を知人が4人に分けてくれた。3個もらいそのまま帰宅。1週間経過したが賞味期間だと思い夜10時半ごろそのうちの1個をひょいと飲み込んだらひっかかり大変苦しくやっと喉を通した。 ・もっと形を小さくするか、柔らかくして事故にならないようにしてほしい。	不明	ひょいと飲み込んだ。	本人	
14	1995年11月11日	女性	1歳	不明	不明	・子供が、いつも食べていたこんにゃく入りゼリーをのどにつまらせて窒息状態になり病院に運ばれた。幸い一命はとりとめたが救急治療室に入っている。	不明	不明	不明	
15	1995年11月	女性	2歳	不明	不明	・95年11月、2歳の娘がこんにゃく入りゼリーをのどにつまらせて一時呼吸停止となって以来、入院治療中だが反応がない。 ・外袋は処分した後で見つからず、個装の容器とシールから製造業者を特定した。業者は1度来訪してきたが、当時のケースが1つでも残されていないと証拠にならないと、対応してくれない。娘は意識はあるが、全く反応を示さず鼻から管を通して栄養補給している状態。	不明	不明	不明	
16	1996年1月5日	男性	2歳	不明	不明	・2歳の息子が一口サイズのこんにゃく入りゼリーを食べていたところ、のどに詰まらせ窒息の状態に数分間あった。 ・祖母がカップのフィルムを取り、息子に持たせて食べさせていた。急に苦しそうにしているのどに詰まらせたものとわかり、逆さにして、背中をたたいたが出なかった。救急車を呼んでいる時に、起こして指で取ろうとしたら、食道の方へ入って、息ができるようになった。その後の医師の診察結果で、のどに多少傷がついている他は異常なし。	不明	フィルムを取り、子どもに持たせて食べさせた。	祖母	
17	1996年3月6日(受付日)	不明	6歳	不明	不明	・6歳の子供がこんにゃく入りゼリーを食べたところ、のどに詰まって危険だった。安全面を考えた食品にしてほしい。	不明	不明	不明	
18	1996年3月21日(受付日)	女性	5歳	不明	不明	・5歳の子供がこんにゃく入りゼリーをスプーンですくって食べたところ喉に詰まらせた。急いで吐き出させたが安全性に問題があるのではないかと。 ・以前、喉に詰まらせ窒息死した旨の新聞記事を読んだ。未だに改善されていないようなので情報提供したい。	不明	スプーンですくって食べた	不明	
19	1996年5月18日	男性	5歳	不明	不明	・5歳の子供がこんにゃく入りゼリーを食べ喉に詰めた。首筋をたたいて助かったが、気付くのが遅ければ大事故になったはずだ。 ・喉に詰める可能性があるかもしれないので、子供には自由に食べさせず、その都度食べさせていたが、少し家を留守にした時、食べていた。1口か2口を噛まずに飲み込んだようだった。	不明	一口、二口を噛まずに飲み込んだ模様	本人	

(※1)被害者の性別、年齢の()は相談者の申し出情報から引用したもの。

(※2)原因製品等のうち「摂取時の製品の温度」、並びに、「窒息事故時の状況等」のうち「窒息事故時の被害者の状況」「原因製品の食べ方」「製品を与えた者」の記述については、「事故当時の概況」の記述から推測したものを記載したものであり、事実関係が必ずしも確認されたものではない

* (独)国民生活センターが管理するデータベース(PIO-NET)等を参考に作成

■こんにゃく入りゼリーによる窒息事故一覧(死亡に至らなかった事案)(平成21年6月10日 内閣府国民生活局)

	窒息事故 発生日又は 受付日	窒息被害者 (※1)		原因製品等		窒息事故時の状況等			備考	
		性別	年齢	メーカー名 製品名	摂取時の製品 温度 (※2)	事故当時の概況 (注) 相談者の申し出情報に基づいています	窒息事故時の 被害者の状況 (例: 遊びな がら食べた、 寝ながら食 べたなど) (※2)	原因製品の食 べ方(例: 吸 い込んだ、丸 呑みした、ス プーンで小分 けしたなど) (※2)		製品を与えた 者 (※2)
20	1996年 5月24 日	男性	1歳	不明	不明	・1歳7か月の息子にこんにゃく入りゼリーを手でちぎって与えたら窒息した。危険なので製造中止してほしい。 ・風洞、公設市場内の八百屋で購入。近くのベンチで1/3程度にちぎって与えたところ窒息。目を見開き、泡を吹いて紫色に。 ・幸い通りかかった看護婦が逆さにして背中をたたいたら泣きだした。救急車で病院へ行ったが、命に別状もなく後遺症もなかった。事故の代償は知らないが、注意書もなく、こんな危険な食品を製造するのはやめてほしい。	ベンチに座った状態	1/3程度に手でちぎって与えた	母親	
21	1996年 5月28 日	女性	10歳	不明	不明	・小学2年生の娘がこんにゃくでつくられたゼリータイプ菓子を食べてのどにつかえ、死にそうになった。形の改良を望む。 ・母親がのどに指を入れ、出したので大事に至らなかった。 ・死亡事例もあり、大きさと形状の改善をメーカーに求めたい。死亡しなくてもヒヤッとした、体験は多数あるのではないかと思う。センターに実態を訴えたい。記録にとどめておいて欲しい。	不明	不明	不明	
22	1996年 6月	女性	94歳	不明	不明	・94歳の寝たきりの義母がこんにゃく入りゼリーをのどに詰まらせ死ぬ寸前だったと義兄から聞いた。危険である。 ・老人ホームに入居している義母に寝たままの状態にこんにゃく入りゼリーを丸ごと口に入れたところ、最初はもくもくしていたが、のどに詰まらせてしまったらしい。背中をたたき水やお茶を飲ませて一命をとりとめたようだ。 ・乳幼児には危険との新聞報道等があるが、高齢者にも危険である。	寝たまま	丸ごと口に入れた	不明	
23	1996年 7月30 日(受付 日)	女性	10歳	不明	不明	・スーパーで買ったこんにゃく入りゼリーを食べて小学5年生の子供がのどにつめそうになった。 ・よくみると、小さく注意がきがあったが危険さわかりにくい。情報として提供しておく。	不明	不明	不明	
24	1997年 4月3日	女性	1歳	不明	不明	・1歳10か月の子供にこんにゃく入りゼリーを食べさせたところのどを詰め入院した。 ・「小さい子、お年寄りには小さく切って食べさせてください」と表示があったので大丈夫と思って買った。スプーンで一口分すくって与えたらのどにつめた。	不明	スプーンで一口分すくって与えた。	不明	
25	1997年 6月(受付 日)	不明	(2歳)	不明	不明	・一口サイズのフルーツゼリー(注:こんにゃく入りゼリーと確認済み)で2歳の子が喉に詰らせそうになった。こんにゃく入りゼリーの表示なく、溶けるゼリーだと思った。	不明	不明	不明	
26	2003年 5月9日 (受付日)	(女性)	(1歳)	不明	不明	・友人の子供(1歳10か月女子)が、2週間前、いつも食べ慣れていた善のこんにゃく入りゼリーを寝起きに食べた直後、後ろ向きに倒れ、心肺停止状態になった。救急車で病院に搬送されて心肺蘇生術を受け奇跡的に息を吹き返したが、30分間も心肺停止していた為、植物人間になった。二度とこういう事故がおきてほしくない。	不明	不明	不明	
27	2005年 10月27 日(受付 日)	男性	9歳	不明	不明	・小学3年生の子供がこんにゃく入りゼリーを食べていたのどに詰まらせた。何も危害はなかったが、情報提供する。 ・固い状態で大人でも噛み応えがあるものなので子供等には危険と思う。	不明	不明	不明	
28	2006年 10月1 日	男性	2歳	不明	冷凍	・スーパーのクレーンゲームで凍ったこんにゃく入りゼリーを取り、2歳の子供が食べたところのどに詰まらせ低酸素状態になり、病院に搬送された。 ・メーカーに苦情を言ったらこんにゃく入りゼリーの袋には気をつけるよう注意書が書いてあると言う。設置者は自分のところの商品ではないと言う。両者が責任を取らない発言をするが、息子は窒息状態で低酸素性脳症と診断されており、後遺症の可能性もある。納得できない。	不明	不明	不明	
29	2008 年10月 3日(受付 日)	男性	15歳	不明	凍らせたゼリーが少し溶けかかった状態	・中学生の息子が去年、凍らせたこんにゃく入りゼリーをのどに詰まらせた。吐かせたので大事に至らなかったが、報告しておきたい。 ・当時中学2年生だった息子が、こんにゃく入りゼリーをのどに詰まらせた。凍らせたゼリーが少し溶けかかった状態だったと思う。苦しそうにしていたため、吐くよう言った。結局吐けたため、大事に至らなかった。元々気管支が狭いといわれているが、幼児と老人だけが危険なわけではない。是非販売停止措置を取って欲しいと思う。	不明	不明	不明	
30	2007年 5月1日	男性	73歳	不明	不明	・夫がこんにゃく入りゼリーを食道につまらせ、救急車で病院に運ばれて処置を受けた。情報提供したい。 ・病院でレントゲンを撮ったところ、食道にゼリーが詰まっていることが分かり、すぐに口から管を通してもらい、胃にゼリーを落としてもらった。処置後呼吸も楽になったようだが、それまでは非常に苦しんでいた。 ・新聞で同様の被害が起きていることを知り、夫の件も届けていた方が良くと思い、情報提供。	不明	不明	不明	
31	2007年 5月24 日(受付 日)	男性	不明	不明	不明	・親戚の子供がこんにゃく入りゼリーを喉に詰まらせた事で障害が残った。 ・今日、こんにゃく入りゼリーを喉に詰まらせる事故があったと報道された。親戚は、諦めているようなので、自分がおせっかいをやいてやろうと思う。	不明	不明	不明	
32	2008年 10月	女性	不明	不明	不明	・こんにゃく入りゼリーをのどに詰まらせた。側にいた■の■が指を突っ込んだり、掃除機で吸わせて、詰まりが治った。 ・一時意識を失った。詰まりが取れ、■病院へ行った。のどの傷はカメラで見ないとわからない、詰まり感1週間くらい残るかもしれないと言われた。メーカーに連絡すると、■来て、治療費は全額負担し、代わりの商品を提供すると言うが、1人だったら死んでいたかもしれないという恐怖感が拭えない。	不明	不明	不明	

(※1)被害者の性別、年齢の()は相談者の申し出情報から引用したもの。

(※2)原因製品等のうち「摂取時の製品の温度」、並びに、「窒息事故時の状況等」のうち「窒息事故時の被害者の状況」「原因製品の食べ方」「製品を与えた者」の記述については、「事故当時の概況」の記述から推測したものを記載したものであり、事実関係が必ずしも確認されたものではない

* (独)国民生活センターが管理するデータベース(PIO-NET)等を参考に作成